



1998年 9月20日

発行(社)三原青年会議所
編集/広報委員会
三原市皆実町1331-1
(三原商工会議所内)
TEL(0848)63-3515
FAX(0848)62-1141
インターネットアドレス
<http://www.tako.ne.jp/~mjc/>

'98三原JCスローガン
夢・未来・創造
LOOKING FOR TOMORROW

今月号の記事

- 1面 ビッグアートin瀬戸田
- 2面 広域合併は21世紀へのパスワード
- 3面 8月例会
- 4面 1999年度 社 三原青年会議所理事・役員決まる/ウイングウォーク他



暑さもゆるみ夏も終わりを告げる季節となったが、この夏の三原のビッグニュースといえば地元の如水館高校が2年連続して甲子園に出場したことであろう。惜しくも2回戦で負けはしたが、ナイン全員の力で勝ち取った1勝は値千金の勝利である。先日、瀬戸田町のシトラスパークで開催されたイベント「ビッグアートin瀬戸田」では画用紙大のパーツ絵を貼り合わせて巨大壁画を完成させた。イベントを主催した広域青年協議会メンバー達のそれぞれの地域の子供達が描いてくれた小さな絵を448枚集めて1枚の大きな絵となったのである。いずれもたった一人の力ではなく「チーム全員の」「参加者全員の」力を集めてひとつの事を成し遂げたのである。ひとりひとりの力には限界があっても、みんなが力を合わせるによって何倍もの力となる。こんなあたりまえの事を教えてくれた。いまさらながら「まちづくり」についてもこのことを再認識する必要がある。行政だけに任せておくのではなく、私たち住民も行政区域の垣根を越えて「広域連携」し、行政と民間とが力を合わせて未来を創造してゆかなければならない。



やっさもっさもっさ

No.251

力を合わせて 合わせる

まちづくりシンボルパズル

ビッグアートin瀬戸田

開催される

最後のピースは
柴田瀬戸田
町長の
手で



さあ
はるばる

(社)三原青年会議所、広域ネットワーク委員会(田中智毅委員長)は8月22日から23日にかけて、9商工会青年部と協力し、広域連携のシンボルとして横25.2メートル縦3.6メートルの巨大壁画を、瀬戸田町のシトラスパークに完成させました。「行政枠を越えた大きな枠の中、互いに補い合い協力することで全体の発展を図ろう、そのためには各々の地域が今よりもっともっと魅力的にならなくては」そんな思いからこの壁画は、中心部に三原・瀬戸田架橋(仮称)を描き、その周りを1市9町の名所、特産物等が囲むといった図案になりました。

今回のイベントは、壁画を448枚のピースに分け各々の地域で着色してもらい、当日持ち寄って完成させるといった段取りで行われました。驚いたことに着色会場では、この架橋の早期実現を望む声相次ぎ、このことから地元の皆さんが、いかに架橋に期待しているかがわかるといいます。この声をもっともっと大きなものにしてゆくために、今後も架橋の早期実現に向けてPR活動を続けてゆくことが大切であると実感させられました。

より魅力あるまち、生き生き元気なまちにしてゆくため、三原・瀬戸田架橋(仮称)の早期着工、早期実現を目指してみんなの力を合わせましょう。

合わせて行われました「24時間テレビ愛は地球を救う」の募金活動に対して、ご協力誠にありがとうございました。

「ほら出来たよ夢の橋!」1市9町の力を合わせて、シトラスパークにでっかい絵が完成しました。24時間かけて造られた巨大壁画の中央には、広域活性化の切札となる三原・瀬戸田架橋(仮称)が描かれています。「まちづくりジグソーパズル、ビッグアートin瀬戸田」と題したこの壮大なイベントを報告します。

参加団体: 本郷町商工会青年部、久井町商工会青年部、甲山町商工会青年部、世羅町商工会青年部、世羅西町商工会青年部、河内町商工会青年部、御調町商工会青年部、大和町商工会青年部、瀬戸田町商工会青年部、(社)三原青年会議所



おじいちゃんも おばあちゃんも
おとうさんも おかあさんも
ボクも つたしもんちゃんも

みんなで
つくったビッグアート

みごと完成
巨大壁画!!

